

高齢社会での生き方とは NO.03

マイシティモバラ



▲笑いを交えつつ和やかな雰囲気です講座を進める樋口氏

10月12日、樋口恵子氏を講師に招いた消費生活支援講座「どうする高齢社会での生き方—シニア世代へのアドバイス—」が市民会館で行われ、多くの人が参加しました。

講演では、高齢者を取り巻く家族の変化や消費者問題などについて具体例を挙げた分かりやすい説明があり、参加者は消費者被害について考える2時間半となりました。

NO.04 華やかな創作料理が集結

マイシティモバラ



▲趣向を凝らした料理の数々

第26回千葉県調理師会料理コンクールが10月22日、中央公民館で開催され、90作品が出品、展示されました。

このコンクールは、日本・中国・西洋・すし料理部門や郷土・ヘルシー・創作料理部門などに分かれており、会場を訪れた人は多種多様な料理に目を凝らしていました。

ようこそ、日本へ！ NO.05

マイシティモバラ



▲甲冑や着物を着て、「ハイ、ポーズ」

10月5日と6日の2日間、姉妹都市ソルズベリー市より日本を訪問中のモーションレイクススクールの生徒7人、保護者8人および教師4人の計19人が、茂原市を訪問しました。平成19年以来、6年ぶりの訪問となります。

千葉県指定伝統工芸品である「本納絵馬」作り体験や大多喜町城下を散策、大多喜城では甲冑や着物を着て、日本の武士やお姫様気分を堪能していました。

マイシティモバラ

私たちの街…もばら

このコーナーでは、市内のできごとを写真と文章でお知らせします。

市民広場が「マルシェ(市場)」に変身 NO.01

マイシティモバラ



▲生産者と直接会話をしながら、色々な知識や調理方法などを学ぶことができました

5月に続き第2回目となる市民交流イベント「茂原まるまるマルシェ」が、10月12日、市役所市民広場で開催されました。

こだわり農家を作る米・野菜などの販売、ケーキやお菓子など様々なジャンルの絶品グルメも集結。また、経験豊かな職人たちによるものづくり体験や、子育て支援ブースでの絵本の読み聞かせなど、魅力いっぱいの内容に、市民広場が大人や子どもの笑顔であふれていました。

NO.02 富士見緑道に葉牡丹を

マイシティモバラ



▲葉牡丹は12月～2月にかけて見頃を迎えます

富士見緑道保全会は10月6日、市内東郷の富士見緑道で毎年恒例となった葉牡丹の植栽を行いました。

この植栽は、地域の人たちに散歩などを楽しんでもらおうと続けられているもので、参加した会員らの手によって約3,000株の葉牡丹が植栽されました。